

社会福祉法人道真会幸富久荘 火災防ぎよ訓練実施計画



実施日時 平成26年2月26日(水)
10:00~11:00

実施場所 社会福祉法人道真会幸富久荘
松山市富久町412番地1

松山市西消防署

社会福祉法人道真会 幸富久荘 火災防ぎょ訓練実施計画

1. 趣旨

近年、日本は高齢化社会を迎え、現在も進行し増加傾向にある。こうした高齢化を反映するかのよう、各地では老人ホーム、グループホームなど介護を必要とする施設も増えつつあるのが現状である。

しかし、高齢者が多数入所する施設は、時として災害弱者が多数集まる場所へと変貌し、有事の際には大惨事となる可能性が極めて高い。

このため「春季全国火災予防運動」行事の一環として、関係者の防火・防災意識の高揚を図るとともに、意図に反し火災が発生した場合、施設・消防・地域が緊密な連携のもと活動し、物的・人的被害の軽減を図られる体制作りを目的として、本訓練を実施するものである。

2. 実施日時

平成26年2月26日（水） 午前10時00分～午前11時00分

3. 実施場所

社会福祉法人道真会 幸富久荘
松山市富久町412番地1

4. 参加機関及び人員と車両台数等（順不同）

幸富久荘自衛消防隊	20名	
生石地区自主防災連合会	10名	
生石地区女性防火クラブ	10名	
松山市消防団生石分団	10名	1台
松山市中央消防署	4名	1台
松山市西消防署	35名	6台
合計	89名	8台

5. 訓練想定等

訓練想定

平成26年2月26日（水）午前10時00分頃、社会福祉法人道真会幸富久荘3階、洗濯場付近から何らかの原因により出火、3階部分のスプリンクラー設備が作動せず、隣室へ延焼拡大し、建物内には濃煙が充満、逃げ遅れ者が多数発生している状況である。

6. 訓練活動内容

(1) 訓練内容 訓練想定

① 初動対応訓練

消火、通報及び避難誘導訓練（幸富久荘自衛消防隊）。

② 現場指揮本部設置及び運営訓練

西消防署指揮隊（西指揮車）

③ 火災防ぎょ訓練

建物全体の消火・救出訓練（西消防署 1 小隊 西 3 1 水槽車）

（西消防署 2 小隊 ポンプ予備車）

（西消防署 4 小隊 西 4 タンク車）

（生石分団 ポンプ車）

④ 救助者の検索及び救出訓練

西消防署救助隊（西 3 工作車）・中央消防署梯子隊（中 3 2 梯子車）

⑤ 負傷者搬送訓練

負傷者を介添え等にて応急救護所まで搬送（施設関係者・生石地区自主防災会・生石地区女性防火クラブ）

⑥ 救護訓練

トリアージ訓練・応急救護所にて救護訓練（施設医療従事者・救急西 2 小隊・生石地区女性防火クラブ・生石地区自主防災会）

⑦ 消防車両により避難広報訓練

(2) 訓練時系列・部隊行動表

別紙 3・4 のとおり

(3) 訓練図面

事前待機場所（別紙 5 図 1）、出動経路図（別紙 5 図 2）、車両部署位置（別紙 5 図 3）。

消火活動図（別紙 5 図 4）、救助活動図（別紙 5 図 5）、講評隊形図（別紙 5 図 6）。

7. 訓練終了

現場最高指揮者の指揮により訓練を終了とする（サイレン）。

8. 終了式

(1) 講評 松山市西消防署

署長 井手 清史

(2) 謝辞 社会福祉法人道真会 幸富久荘

施設長 河原 亮子

※講評隊形図（別紙 5 図 6）参照。

9. その他

- (1) 感染症の流行等により、施設管理者が館内の立ち入り制限をした場合は、訓練内容を変更し実施する。
- (2) 小雨は決行とし、荒天時は中止とする（当日午前8時に決定し関係機関へ通知する）。
- (3) 付近住民への事前広報は、当日午前9時より西4タンク車にて実施する。